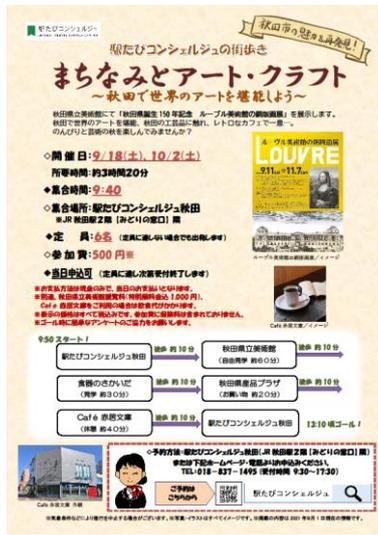


駅たびコンシェルジュ秋田新聞

街歩きの新コース、設定しました！



秋田県美術館にて「秋田県誕生150年記念 ルーヴル美術館の銅版画展」を開催します。秋田で世界のアートと遊ぼう。秋田で世界のアートと遊ぼう。

開催日：9月18日(土)、19日(日)
 所要時間：約30分
 集合時間：9:40
 集合場所：駅たびコンシェルジュ秋田
 定員：5名 (定員に達しない場合は先着順です)
 参加費：500円※
 ※当日は定員に達しない場合は先着順です。

9月5日スタート！

駅たびコンシェルジュ秋田	秋田県美術館 (秋田県 秋田010)
美術館のそばに	秋田県立図書館 (秋田県 秋田010)
Car & 赤居文庫 (秋田 秋田010)	駅たびコンシェルジュ秋田 (1310 秋田010)

※予約は、駅たびコンシェルジュ秋田 秋田県美術館 (秋田010) まで
 電話予約：0117-218-627 (14時～17時) 予約受付時間 9時～17時30分
 予約受付時間 9時～17時30分

9月に開催される、街歩きの新コースが発表されました。駅たびコンシェルジュ秋田では、毎月新たなコースで街歩きを開催しています。今回のコースは約3時間半で秋田の民芸品やアートに触れる『まちなみとアート・クラフト』。

「秋田県立美術館」では、秋田県誕生150年を記念して、『ルーヴル美術館の銅版画展』が公開されます。安藤忠雄が設計した建物とともに世界のアートにも触れてみてはいかがでしょうか。秋田の食器の専門店「食器のさかい」へ。半世紀以上にわたって、秋田の食器専門店として地元の方に長く愛されているお店で、店内にある

旅行のスタイルに合わせて、往復JRと宿を組み合わせて、「JR東日本ダイナミックレールバック」

ミニだるまのガチャガチャは、運だめしにおすすです。店内には普段使いの食器から、秋田を感じられるグラスなども豊富に置かれています。さらに秋田県産品プラザでは、お土産の売り上げランキングなどを聞きながらお土産品を選ぶこともできます。歩き疲れた後にはCar & 赤居文庫でティータイム。美味しいコーヒーとたくさんのおにぎりに囲まれて、素敵なひと時を過ごせます。駅たびコンシェルジュ秋田のスタッフと一緒にのんびり芸術の秋を楽しんでみませんか？

街歩きの開催日は9月18日(土)10月2日(土)の2回。参加費500円の他に秋田県立美術館の観覧料とCar & 赤居文庫での飲食代は別途がかかります。詳細は街歩きの専用チラシをご覧ください。



発行年月日
2021年8月20日
 発行人
谷内香



駅たびコンシェルジュ秋田の魅力伝えるために、初めて新聞を発行いたしました。これからも、いろいろな情報を提供できるように頑張ります！



自分らしい列車旅と出会う
会員募集中!

スタッフの力作！今が見頃の蓮ををご覧ください



千秋公園大手門のお堀では、7月下旬頃になると蓮の花が見頃を迎えます。一面に咲くピンク色のお花の美しさには目を奪われます。そんな秋田市の夏の風物詩となっている蓮を駅たびコンシェルジュ秋田のスタッフがちぎり絵で紹介しています。

製作者の鎌田社員によると「花びらの透明感や木々の隙間から光が差し込む様子をテイッシュペーパーを使って表現するのに苦労した。ちぎり絵に合った和歌を石黒社員に選んでもらい、筆で書き入れてもらって完成にこぎつけることができました」と話している。

鎌田社員のちぎり絵が見られるのは8月いっぱいまで。

大人の休日倶楽部趣味の会

人気講座を録画映像で体験！

「楽しい落語講座」は、落語の世界や歴史などを講師の三遊亭吉窓氏から学びます。今回の講座では夏の演目「夏泥」の内容をわかりやすく解説した後、実演を行います。駅たびコンシェルジュ秋田の店舗内の大型モニターで人気講座を体験してみよう！「楽しい落語講座」は参加費が1,500円で9月12日(日)と20日(月・祝)開催します。落語に興味はあるけど見たことがない方、落語を見に行きたいけどコロナで行けない方、この機会にオンラインでの講座に参加してみませんか？

えきねっと
 リニューアル
 記念

Web限定大人の休日パス

スマートフォンやパソコンで購入できる！
 JR東日本えきねっと限定発売

利用期間
 9月7日(火)～16日(木)

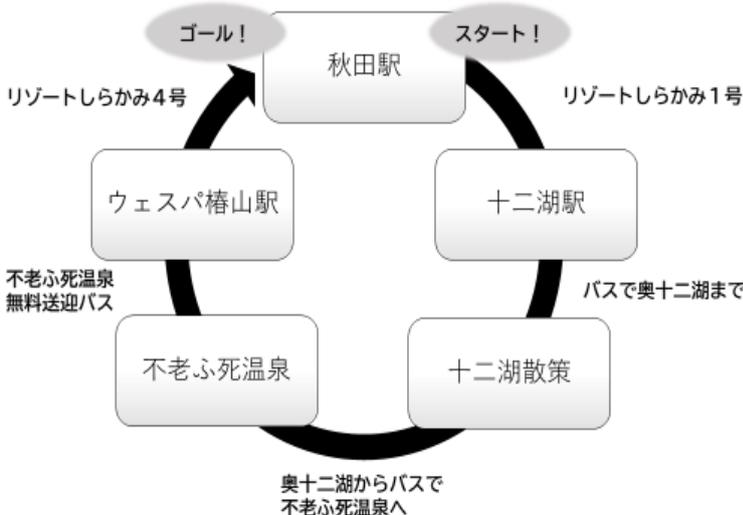
駅たびコンシェルジュ秋田では、
 毎日相談会を開催しています！
 ぜひお立ち寄りください☆

来店予約はこちらから

「リゾートしらかみ」のすゝめ

日本海を望むリゾート列車リゾートしらかみに乗車し、のんびり列車旅を楽しめます。ひとり旅、女子旅、夫婦旅・・・ひと夏の思い出にぜひリゾートしらかみをご利用下さい

リゾートしらかみ モデルコース



リゾートしらかみは上下線合わせて6本。在来線の本数も少ないため事前に計画をたてることをおすすめします。
今回は王道コースをご紹介します。神秘的な青池と、海辺の露天風呂が有名な不老ふ死温泉を堪能する日帰りコース。列車時間を変えて一泊二日ゆっくり巡ることもできます。

五能線モバイルオーダー

「このたび」で旅の食を楽しむ

五能線モバイルオーダー「このたび」とは、専用サイトからお弁当やスイーツを注文し、リゾートしらかみ乗車当日に駅のホームなどで受け取りいただける新しい旅のスタイルのサービスです。五能線沿線の「おいしいもの」をご自宅やスキマ時間でご注文いただけます。

秋田駅から出発する、リゾートしらかみ3号・5号をご利用いただく場合、地元の食材を使用したお弁当やかわいいスイーツを注文でき、列車内でよりお楽しみいただけます。他にも能代駅や深浦駅、弘前駅で「このたび」を利用できます。景色を楽しみながらおいしいお食事を楽しむことができる、プチ賢な列車旅です。



ご利用方法は、スマートフォン等で「このたび」で検索し専用サイトにアクセス。そして、ご利用日の前日15時までにご希望の商品を選択し予約を完了させます。これで準備は整いました！あとは、指定された場所で電子チケットを提示し、商品を受け取るだけ。この機会にモバイルオーダーで新しい旅のスタイルに挑戦するのもいいですね。

旅の思い出撮影します。



駅たびコンシェルジュ秋田では、リゾートしらかみ2号・3号・5号のお見送り・お出迎えと、記念撮影を行っています。ご乗車されるお客さまのお手持ちのスマートフォンやカメラで、私たちスタッフが無料で写真を撮るサービスです。お客さまにリゾートしらかみボードをお持ちいただき、ご乗車する車体と一緒に「3・2・1!」と素敵な思い出の一枚をお撮りします。

スタッフコラム

「わたしのおすすめの場所」

リゾートしらかみは窓が大きくどこでも絶景を眺めることができますが、なんとといっても、私のお気に入りは1号車・4号車にある展望デッキです。

共有スペースのため、独り占めということではできませんが、先頭車両は運転席がガラス張りのため、後ろから運転している様子を見ることが出来ます。正面から風を切って進んでいく様子が見え、一瞬、自分が運転しているかのように勘違いしてしまうくらい、最高のロケーションです。指定席でゆっくり過ぎすのも良い、ボックス席でみんなでワイワイするのも良い、あなただけのお気に入りを探してみてください。